

基本的な学習内容 ②

2年 氏名（ ）

【九州地方 ②】（教科書P 162～165）

- ① 肉用牛の飼養頭数が全国第3位、豚と肉用若鶏の飼育頭数がそれぞれ全国第2位である畜産業のさかんな九州の県はどこか。

① 県

- ② 豚と肉用若鶏の飼養頭数が全国第1位、肉用牛の飼養頭数が全国第2位である畜産業のさかんな九州の県はどこか。

② 県

- ③ 九州南部に広く分布している火山灰土の台地を何というか。

③ 台地

- ④ ③は農業に適さなかったため、古くから何が栽培されてきたか。

④

- ⑤ 畜産業がさかんな①や②などで始まっている**循環型農業**について、「バイオマス」「堆肥」「環境」の3語を使って簡潔に説明しなさい。

- ⑥ 1901年から操業が始まった、北九州の官営工場は何か。

⑥

- ⑦ ⑥のエネルギー源であった鉱産資源は何か。

⑦

⑧ ⑥を中心にした北九州工業地域が衰退を始めた⑦の生産がおとろえたできごとを、特に何というか。

⑧

⑨ 北九州市は、リサイクルで廃棄物ゼロを目指すために、何の事業を国から承認されたか。

⑨

⑩ 九州地方の工業で、福岡県の^{かん}苅田^だなどに進出している工業は何か

⑩

工業

⑪ ⑩のような状況から、九州は別に何と呼ばれるようになっているか。

⑪

⑫ 九州は集積回路（ＩＣ）を生産する工業がさかんである。このことから九州は別に何と言われているか。

⑫

⑬ 大都市から離れた九州の集積回路（ＩＣ）工場は、高速道路や空港の近くに多い。その理由を簡潔に説明しなさい。
